

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	06-01-14-05
事務事業名	固定資産評価審査委員会事務		
事業開始年度	昭和46年度～		
大項目	基本目標	問合せ先	担当課(室)
健全で自立したまちづくり			固定資産評価審査委員会事務局
中項目	基本施策	職・氏名	電話
簡素で効率的な行財政運営		主幹 大峠一吉	0869-64-1807
小項目	施策	その他事務管理(総務庶務)	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	固定資産税の納税者
目的(何のために)	税務行政の適正な運営確保
行政活動(どのような方法で)	固定資産課税台帳に登録された価格に対する不服を審査、決定する。 岡山県都市固定資産評価審査委員会協議会事務
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	審査申出に対する適正な審理、決定

事業の実績						
活動実績	実施項目		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	審査申出、決定件数	件		0	0	1
	直接事業費	千円		174	90	196
	人件費	千円		1,137	240	546
	事業費計	千円		1,311	330	742
	国県支出金	千円				
	受益者負担	千円				
	市一般財源	千円		1,311	330	742
	必要人員	人		0.12	0.03	0.08
	結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績
審査申出、決定件数		説明		1年間の審査申出、決定件数		
結果指標量		件		0	0	1
対前年比		%		-	-	-
活動コスト		円		1,311,000	330,000	742,000
単位当たりコスト	円		-	-	742,000	

事業の成果			
成果指標名	審査申出に対する決定	式又は説明	(適正な手続を経た審理、決定/申出件数) x 100
成果指標量	17年度	18年度	19年度
対前年比	0.00	0.00	100.00
到達目標値	100.00	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えてながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A-E>	C
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	法令に定められている事務であり、目的、対象、内容は妥当である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	課題認識	法令に定められている事務であり、目的、対象、内容は妥当である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
事業の意図する成果	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	課題認識	法令に定められている事務であり、目的、対象、内容は妥当である。
	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	課題認識	法令に定められている事務であり、目的、対象、内容は妥当である。
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
効率性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	課題認識	法定の審査決定期限内に決定できるよう、速やかな処理が必要。
	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	課題認識	法令に基づき、固定資産課税台帳に登録された価格に不服がある場合は審査の申出ができ、申出を受けた場合には必ず審査を行い、決定をすることとなる。
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
有効性の評価	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	課題認識	法令に基づき、固定資産課税台帳に登録された価格に不服がある場合は審査の申出ができ、申出を受けた場合には必ず審査を行い、決定をすることとなる。
	<input type="checkbox"/> 事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。		

平成20年度の状況		説明	岡山県都市固定資産評価審査委員会協議会関係であるが、県外への視察研修を取り止め、審査制度、審査手続に関する研修を県内で開催することとした。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 見直し縮小している	<input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で真止・完了	
目標値	結果指標量	結果指標量	100.00

総合評価		評価区分<A-E>	C
関係法令等で定められている事務である。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果